

“世界の水準を抜く農業経営”が南国市でできる

ズバリ言いたい。
 「若き農業経営者よ
 自信と希望と夢を持って、
 この農業立地に恵まれた南国市の農民たることを神に感謝せよ。
 南国市での農業はやり方次第で充分世界の農業水準を抜く経営ができる。農業の労働生産性において、土佐生産性においてさらに高く抜くことができる可能性を持っている。若き同志よ、知恵と知識を出し合い、愛と協同、自主独立の力を結集し、民主的ルールにしたがい、われらが祖先から受け継ぎ、これを発展させ、さらに子孫に引継ぐべき土地と、その上に打ちたてられるすばらしい農業の可能性の開発に、フアイトを燃やそうではないか」と。

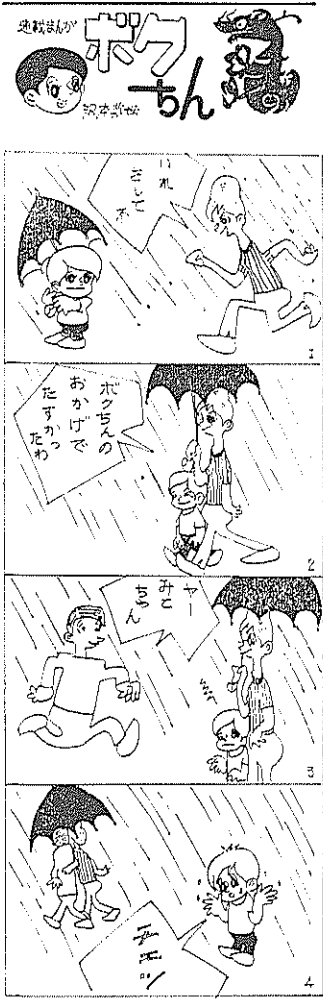
とは云っても、われわれのまわりには立ち込める農業斜陽産業ムードは争えないきびしい現実である。激しい労働の割にその所得が他の産業に従事する者の三分の一以下とあっては、若い人たちが収入の多い他産業へ行くのは当然のことであろう。
 後継者がいない、嫁がない、土地が狭い、大型機械化ができない。もう農業は駄目だ。こういふ考え方になる原因は何か？「畜産」とか「新しい世界、新しい日本の時代に適応し、かつ日本の農業の立地条件を活かす体系的な、強

力な農業政策がないからである。日本の農業のすばらしい可能性。||即ち欧米より二、三倍も多い雨量、三〇%も多い日照量||を活かす強力でしかも体系的な農政を望む声が日本の全土に起こりつつある。南国市はこの点最も恵まれた条件にある。われわれが新しい時

句集 小田村

灰屋が白萬緑の里青く暮る
 早乙女の歌声田の面に転がりぬ
 さなぶりや日焼の顔が酒かわす
 飾りある吾子の運びし夏帽子
 春日影散送りに尚黙す
 詩瀾れて我が貌なぶる五月風
 松に降り紫陽花に消え梅雨の庭

秀子 八重 昌子 多津 寿子 万栄 あつ子



以下号を道って南国市の農業の確立について考えて見たい。
 なお、先輩諸士の建設的ご批判を願いたい。
 浜改田 徳水安雅（農業）

防犯十訓

- これからは犯罪が多くなる季節です。
- 一、犯罪のない「明るい社会」の実現は、市民ひとり、ひとりの心がけにあります。
 - 二、犯罪をおこさせないよう、被害にからぬよう次のことを守りましょう。
 - 一、家庭はいつも明るく、みんなが笑顔でくらしましょう。
 - 二、家庭ではウソを言わない、言わせないくらし方をしましょう。
 - 三、親は子のよき相談相手となり、ときにはよき友人となりましょう。

レシートは
 回収箱へ
 少年補導センター

- 四、犯人はあなたのスキを狙っています、自分の行動をいま一度ふりかえってみましょう。
- 五、扉の施錠と、心の鍵をしっかりとしましましょう。
- 六、婦人の夜の一人歩きはなるべく避けましょう。
- 七、戸外は明るく戸内は暗くしましましょう。
- 八、犯罪の被害にかけたら現場をそのままにしてなるべく早く届けましょう。
- 九、ユスリ、タカリにかけたら犯人の人相などをよくつかみ、勇気をもって届けましょう。
- 一〇、犯罪の芽は民警一致で早めにつみとりましょう。

南国警察署
 南国地区防犯協議会

無料法律 人権相談所
 毎月20日 中町公民館

敬治 芳照	長直 弥	橋本 田交	高橋 浜入	野田 岩浜村	上野 前田
-------	------	-------	-------	--------	-------

人権擁護委員

原稿募集
 短歌、俳句、詩、コント、あなたのご意見など、お寄せ下さい
 投稿は六百字以内。
 たばこは市内で購入しましょう